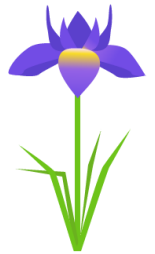


# 鳴滝小学校学校だより キャッチボール

<http://www.wakayama-wky.ed.jp/narutaki/>

令和6（2024）年 6月号 TEL073-453-2315

## コロナ禍の影響！？



皆様、『五月病』は大丈夫でしたか。「えっ！？今頃！？」と思われたかもしれませんね。5月は新年度が始まって1か月が経ち、環境に適応できていないと心と体の違和感を抱きやすい時期だそうです。また、新しい環境にやっと慣れたところへやってくる大型連休を境に一気に心の問題が押し寄せることもあるそうです。

コロナ禍の約3年間はリモートでの学習や仕事が多くなり、人と接することが少なくなっていました。私は仕事関係や友人関係での会食をコロナ禍以前は一番に楽しんでいました。それがコロナ禍に入り、これも仕事と思っていた部分もありましたが、会食ができなかったことによって行くことに躊躇してしまう私があります。結局、コロナ禍で環境が一変し、どの世代も自分の立ち位置を見失い、不安定なのが今なのかもしれません。でも、もう6月、皆様は『五月病』を乗り越え前進していることだと思います。

## 『生きる力』

さて、子供たちの変容に一番に気づけるのは、やはりご家族の方です。『いじめ』に関しても同じことが言えます。学校では見つからないようにと逆に明るくふるまい、普段と変わらないような姿を見せることが多いのです。お子さんが保護者の方にそれらを話せた場合、私たちにもお知らせください。私たちが何か気づいたことがありましたら、必ずお知らせさせていただきます。そうなる前に対応できること、いじめ等が起こらないことが最善なのは十分承知しています。しかし、子供たちの中にはいじめと認識せずに起こしてしまっていることもあり得ます。大切なお子さんの命を守るためにも目を離さず見守り続けてください。お子さんが「いじめられるから学校に行きたくない。」という時は『休む』ことも選択肢の一つだと思います。子供にとって一番頼りになるのは保護者の方です。案外1日休んだだけで英気を養えることが多いです。保護者の方が休ませてくれたことによって、「自分のことをわかってくれている」と子供も安心します。ただ、何度も何度も理由を尋ねることはおやめください。嘘をつくつもりはなくても尋ね続けられることが嫌で誰かを悪者にしてしまうことがよくあります。保護者の皆様の何とか理由を知って

解決してあげたい、という親心だということもわかっています。しかし、それは子供たちにとっても保護者の皆様にとっても私たち教職員にとってもよい結果にはなりません。十分お気をつけください。



心配しすぎているのかもしれませんが、成長する過程では必ず「思春期」がやってきます。そのときに慌てないでください。よいこともよくないことも含め低年齢化している現在だからこそ、5月号でお示した本校教育目標

には学力と共に「生きる力」を育むことも大切にしています。子供たちの明るい未来を願って。

校長 藪本みゆき

《6月の行事予定》 \* 行事に変更がある場合は、随時お知らせします。

日	曜	行 事	日	曜	行 事
1	土	子どもセンター（バレーボール教室）	14	金	交通安全教室（1～6年）
3	月	セーフティネット スクールカウンセラー来校	15	土	子どもセンター（剣道教室）
5	水	いじめなくそうデー	17	月	スクールカウンセラー来校
6	木	ファミリー読書 尿検査2次	20	木	ファミリー読書
7	金	社会見学（5年） 尿検査2次（予備）	24	月	移動図書館
10	月	移動図書館	25	火	避難訓練
11	火	プール掃除	26	水	プール開き
13	木	ファミリー遊び 語りの森	27	木	ファミリー長縄

《7月の主な予定》 \* 6日（土）子どもセンター（将棋教室）

\* 19日（木）終業式

\* 16日（火）、17日（水）個人懇談

## 《5月15日に遠足》

1～6年生全員でビッグバンにいきました。



全員で元気にすごせました。

